※受講申請前に必ずご確認ください

指定修習機関　日本弁理士会

令和８年度　実務修習の受講申請に関する注意事項

実務修習は、Zoom の利用によるオンライン研修を実施いたします。受講申請にあたっては、下記事項を十分にご確認の上、ご申請をお願いいたします。実務修習の受講にあたっては適切な態度や服装で臨んでください。

記

１．機器について

パソコンは、Word が使用可能であるとともに、PDF ファイルが閲覧可能であり、Web カメラ・マイク・スピーカーが内蔵されているものをご用意ください。Web カメラ・マイク・スピーカーはパソコンに外付けするタイプ（若しくはマイク及びスピーカーの機能を有するヘッドセット）であっても構いません。

なお、スマートフォン及びタブレットの使用は、オンライン研修を安定して受講できないことから禁止します。また、修習生は、インターネットの接続や、パソコンの使用に関する最低限の知識が必要です。

２．起案提出・受講環境について

最初に、起案の提出は PDF データを指定の方法で提出していただきます。データの送信にあたり、例えば勤務先のセキュリティ設定等により送信ができないという可能性もありますので、特に初回の起案は余裕を持って提出するよう心掛けてください。

次に、研修受講については、必ず受講に適した環境で受講してください。オンライン受講では、受講管理上、１台のパソコンで１名の修習生がご参加ください。また、集合研修では、グループディスカッションを行いますので、会話に支障をきたす騒音が聞こえる場所を避けてください。特に、公共の場（図書館、デパート、喫茶店、屋外等）は避けていただき、研修に集中できる場所での受講をお願いいたします。また、オンライン研修の内容が第三者に漏洩しないよう十分に気を付けてください。

３．機器及び通信環境の管理について

修習生の責任において、パソコン及びそれに接続可能なカメラ及びマイク等の通信機器、利用環境、通信回線その他の設備を保持し、設定及び管理するものとします。また、インターネット接続費用、通信費等は修習生のご負担となり、当会では負担いたしませんので、予めご了承ください。

４．Zoom の利用について

オンライン研修は、Web 会議システム（Zoom）を使用します。Zoom 使用にあたっての各種必要スペックは、パンフレットＰ．２４を確認の上、各種環境等を整え、予め、パソコンに Zoom アプリをインストールしておいてください。また、バージョンを最新のものにしておいてください。

バーチャル背景を使用する場合「ぼかし」を使用してください。

５．通信不良により接続が途絶えたときの対応について

オンライン研修の受講中、修習生の環境やインターネット接続の通信状態等によって、やむを得ずオンライン研修への接続が途絶えてしまった場合は、速やかに緊急連絡先にご連絡ください。（緊急連絡先は別途お知らせします）。

講義中において遅刻、回線障害・機器トラブル等による Zoom 未接続の累計時間１５分以上は出席とみなされませんが、やむを得ない事情（※）と認められる場合には、補講が受けられる可能性があります。

※通常の集合研修においては、お手洗い、急病等のやむを得ない事情を除き中座は一切認めておりません。上記は、使用端末・通信機器の予期せぬ不調により退席時間が発生してしまった場合の限定的な措置となります。上記以外の理由による中座が確認された場合は補講の対象となりませんのでご注意ください。

６．収録についてのお願い

講義は収録します。また、グループディスカッションの際に顔が映ることをあらかじめご承知おきください。

７．講義映像、資料等の取扱について

修習生による講義中の録音、撮影（動画・静止画）等は、休憩中も含め一切禁止します。また、実務修習に関する資料（テキスト・起案等）をインターネット上に掲載すること等も禁止です。

８．免責事項

オンライン研修におけるパソコンやアプリの設定、通信設定等については、修習生へのテクニカル・サポートの提供は行っておりません。

また、講義当日の接続トラブルにかかる対応も行っておりません。

開講式後のガイダンスの際に、今回の実務修習に関する詳細な注意事項を説明しますので必ず出席してください。

万が一出席できない場合は、後日アーカイブ配信を行いますので、必ず視聴してください。

以上